

かながわ顎矯正・診療連携ステーション

◇ 設立趣意書

2025年4月より、神奈川歯科大学附属病院口腔外科 教授・診療科長を拝命し、新たな体制のもと、「かながわ顎矯正・診療連携ステーション」を設立いたしました。本ステーションは、顎変形症をはじめとする外科的矯正治療のさらなる質的向上を目的とし、地域の矯正歯科・美容外科などの関連医療機関との緊密な連携体制を構築することで、安全・安心かつ高精度な顎矯正手術を提供することを目指しております。

当科では、仮想手術計画（VSP）に基づき、骨干渉部を除去する精緻な骨切り技術、ならびに仮想プレートやCAD/CAM スプリントを用いた高精度な位置決め技術を実践しております。さらに、マーカーレス拡張現実（AR）支援手術や、人工知能（AI）による顔面の黄金比を考慮したVSPなど、当科が独自に開発した新しい技術を積極的に臨床へ応用し、より低侵襲かつ高精度な次世代の顎矯正手術の実現に注力しております。

これにより、機能的な改善にとどまらず、フェイスライン形成など審美面にも配慮した個別最適化治療が可能となり、サージェリーファーストをはじめとする多様化する患者ニーズへの柔軟な対応を実現しています。また、当院矯正歯科との連携体制を一層強化し、術前から術後まで一貫した治療方針のもと、チーム医療を推進することで、患者様に安心して治療を受けていただける環境づくりに努めてまいります。

今後は、大学病院としての使命である教育・研究機能も最大限に活用しながら、本ステーションが神奈川県を中心とした広域において、顎変形症をはじめとする外科的矯正治療の中核的専門拠点としての役割を果たしていく所存です。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

主宰：末永英之



略歴：

2000年 日本大学 松戸歯学部 卒業

2004年 東京大学大学院 医学系研究科 外科学専攻 修了、博士（医学）

東京大学医学部附属病院 口腔顎顔面外科・矯正歯科 医員、助教、講師、

東京大学大学院 医学系研究科 外科学専攻 感覚・運動機能医学講座

口腔顎顔面外科学分野 准教授を経て、

2025年4月 神奈川歯科大学 歯学部 臨床科学系 口腔外科学講座

口腔外科学分野 教授、分野長、診療科長

